

折に触れ 四字熟語

NO. 75 『南船北馬』 なんせん ほくば

< 意味 > 全国を忙しく旅行すること。また、絶えず旅をしてせわしないこと。

出典：『淮南子』^{えなんじ} 齊俗訓^{せいぞくくん}

語釈：「南船」「北馬」は中国の交通手段。南は川が多いので船が用いられ、北は山が多く、馬をよく用いた。そうした移動手段に絶えず乗っていることから、頻繁に旅をする意。

一言：方角シリーズ その1

こここのところ朝鮮半島の南北融和に向けた政治の動きが急です。これに呼応するようにアメリカのトランプ大統領と北朝鮮の金正恩委員長との首脳会談も近々行われるようです。

そこで「南北」と「融和」の熟語が入った四字熟語を探しましたが、適当なものは南○北○の熟語しか見つかりませんでした。南船北馬はそのうちの一つです。

なお、南船北馬を「北馬南船」とも言うようですが、方角・地図からすると、北が上、南が下なのに言い回しとしては南○北○が優勢で、北○南○の四字熟語は私の調べた限りでは、北馬南船の他には「北轍南轅」しかありませんでした。これが東西になると、西○東○の四字熟語は見当たりません。興味深いですね。

参考文献：岩波書店「四字熟語辞典」 岩波書店「四字熟語辞典」 大修館「四字熟語辞典」